



光西寺墓地

ご案内



一般墓



82.6万円～

40×40 (cm) 面積0.16m²
永代使用料 300,000円
墓石施行価格 536,000円～
年間護持費 8,000円



125.4万円～

50×50 (cm) 面積0.25m²
永代使用料 450,000円
墓石施行価格 804,000円～
年間護持費 8,000円

156.2万円～

60×60 (cm) 面積0.36m²
永代使用料 600,000円
墓石施行価格 962,000円～
年間護持費 8,000円



211.8万円～

75×75 (cm) 面積0.5625m²
永代使用料 1,000,000円
墓石施行価格 1,118,000円～
年間護持費 10,000円

281.6万円～

90×90 (cm) 面積0.81m²
永代使用料 1,500,000円
墓石施行価格 1,316,000円～
年間護持費 10,000円

合葬墓



俱會一處 くえいつしょ



『仏説阿弥陀経』には、「得與如是、諸上善人、俱會一處」（かくの如きの諸上善人と俱に一處に會することを得ればなり）と記されております。これは、このような良き人々と俱（とも）に浄土という同じ（一つの）場所（処）に集う（会する）という意味です。

合葬費用：200,000円

埋葬壇（俱會一處の内部）



個別のお約束により、合葬する前の一定期間、埋葬壇に安置することができます。その場合、1年間につき 25,000円 を上記の合葬費用に加算します。

例えば、1年間安置する場合、
 $200,000\text{円} + 25,000\text{円} = 225,000\text{円}$ 、
2年間安置する場合には、
 $200,000\text{円} + 50,000\text{円} = 250,000\text{円}$
となります。

埋葬壇への安置は最長32年までとします。

箕輪山光西寺の歴史

昭和のはじめ、茨城県からこの地にやって来た浄土真宗本願寺派布教使・渡辺秀心が、立川市錦町で始めた説教所が光西寺の起源です。秀心は、当時都市化しつつあった立川を、布教の地として選んだのでした。

そして戦後、昭和20年代に現在の羽衣町にまず墓所を作り、昭和30年代に本堂などの建物を建立して、この地に寺基を定めました。山号の「箕輪山」は、かつてこの地にあった「箕輪城」に由来し、現在「みのわ」は町会名にもなっています。

もともと立川市には、浄土真宗本願寺派の寺院はありませんでした。新潟・北陸や広島・九州など全国の真宗地帯からこの地に移り住んできた人々の中には浄土真宗の御門徒が多く、そうした御門徒から布教の要請があったことも、この地に寺を建立するきっかけになりました。

現在ではこれらの地域の出身者や浄土真宗の家に生まれた人だけでなく、さらに幅広い人たちが光西寺に墓地を求めて、御門徒になっておられます。そこで光西寺は、伝統と現代を融合させた新しい浄土真宗の寺院作りを目指して参りたいと考えております。

浄土真宗本願寺派 箕輪山 光西寺

〒190-0021

東京都立川市羽衣町3-20-16

<https://www.kousaiji.tokyo/>

TEL : 042-522-3413

FAX : 042-524-7788

中央線 立川駅南口 タクシー約8分

南武線 西国立駅 徒歩約10分

立川聖苑（火葬場）の隣

